

7月	豊川 愛護モニター報告	モニター区間	豊川: 左右岸 吉田大橋～当古橋
			管轄出張所: 豊川出張所
実施日	令和元年8月2日	実施区間	吉田大橋～牛川の渡し



今朝は、夏休みの平日と連日の猛暑が重なり、とても静かな川辺の豊川を「牛川の渡し」から吉田大橋の岸辺を観察しました。上流は、遠く石巻山を望む素晴らしい川面の景観です。

「牛川の渡し」周辺は除草や清掃も適切に行われており、とても気持ちの良い散歩エリアです。関係者の皆さんのご努力を感じました。また、船頭さんと立ち話をする機会を得ました。この「渡し」は豊橋市の市道で無料ある事、中高生の通学路？として大切な役割を果している事、などを学ばせていただきました。船頭さんは、もっと多くの方に利用してもらい、利用者に豊川の事をお話したいとの事でした。豊川にまつわる歴史や情報を、河川事務所から船頭さんへ積極的にお知らせすることも、検討されてはと思いました。

川辺では、のんびりと釣り糸を垂れる人や、アミで海老すくう人がいました。最近、魚の種類や数も増えたとか。特に、手長海老が繁殖しているとの事でした。



せっかくの素晴らしい景観を損ねる状況として、小型のプレジャーボートが牛川の渡し右岸の路脇に打ち捨てられ、草木に覆われていました。船頭さんにお聞きしたところ、警告等の対応を国土交通省がされているけれども、所有者が撤去されないとの事でした。景観面の問題だけでなく、油脂の流出や子供が侵入しての怪我等の問題も懸念されるので、早急な撤去が必要と思います。

豊川の河川敷は、新城市～豊川市～豊橋市の自然あふれる貴重な緑と思います。市民が触れる機会を増やし、大切に作る気持ちを広げていきたいと思います。